

17～18世紀フランスにおけるオペラ＝バレエの初演状況

Opéras-ballets Produced in 17th and 18th Century-France : A Preliminary Study

森 立 子

Tatsuko MORI

Abstract

Opéra-ballet is a genre of French lyric theatre that enjoyed popularity in the late 17th and early 18th century. Despite the fact that the importance of the genre as a choreo-musical spectacle has been acknowledged, too little study has been given to the subject up to the present.

One of the reasons for this paucity is that the problems related to the definition and classification of opéra-ballet have not been fully clarified. Considering the fact that the definition of the genre differs through the centuries, we have attempted to establish a list of the opéras-ballets produced in 17th and 18th century-France, based on the 18th century-catalogue “Ballets, Opéra, et autres ouvrages lyriques” (1760) by Louis-César de La-Beaume-le-Blanc Lavallière. This list shows which works were classified as “opéra-ballet” in those days, and it will serve to elucidate the abovementioned problems.

Keywords : opéra-ballet, French lyric theatre, dance history, Lavallière

1. 本研究の問題意識と目的

オペラ＝バレエ (opéra-ballet) は、17世紀末から18世紀のフランスにおいて流行した舞台芸術の一ジャンルである。ジャンルの名称からも分かるように、オペラ＝バレエにおいては舞踊が作品の主要な構成要素の一つとなっており、その意味で、オペラ＝バレエについての十全な理解なしに、この時代の舞踊史を論じることは難しいともいえる。

今日の一般的な定義によれば、オペラ＝バレエは、「通常、プロローグと3～4つの幕(アクト、またはアントレと呼ばれる)から構成されるフランスの舞台芸術の一ジャンルで、各幕が独立した筋立てを持っており、それらを緩く結びつけるようなテーマが存在する。また、各幕には少なくとも一つ、歌と舞踊によるディヴェルティスマンが挿入されている」¹⁾とされている。

この定義は、フランス・バロック音楽研究の第一人者であるアンソニーが、論文「18世紀初頭のフランスのオペラ＝バレエ 定義と分類の諸問題」²⁾の中で明らかにした見解が基になっている³⁾。アンソニーはま

た、同論文において、1697年から1735年の間に王立音楽アカデミー(パリ・オペラ座)で上演された作品の中でこの定義に完全に合致する作品は、18作のみであると論じている⁴⁾。

しかしながら、アンソニーがいわば純正なオペラ＝バレエであるとみなした18の作品の他にも、18世紀においては「オペラ＝バレエ」として認識されていた作品が多数存在しているのである。例えば、本研究において一次史料として使用した文献『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』(1760)⁵⁾は、1548年から1758年までにフランスで上演された舞台作品を網羅的に列挙したカタログ的著作であるが、この書が報告するところによると、オペラ＝バレエ⁶⁾に分類されている作品の数は、アンソニーの指摘する数をはるかに上回るものとなっている⁴⁾。

もちろん、(アンソニーらが目指したように)ジャンルとしての特徴を厳密に定義しようとすればするほど、必然的にそこから漏れる作品の数が多くなることは容易に理解される。しかも、ジャンルの定義が厳密であればあるほど、これを論じる際に不要な混乱が回避できることもまた事実ではある。

しかしながら、殊に舞踊史研究の立場からオペラ＝

日本女子体育大学(准教授)

バレエにアプローチする場合には、当時オペラ＝バレエとみなされていた作品（今日の「オペラ＝バレエ」の厳密な定義からは逸脱する作品を含む）をすべて考察の対象とすることも可能であり、かつ必要なのではないかと考えられる。なぜならば、それらの作品いずれにも「バレエ」の要素が含まれているのであり、つまりそれらは、当時の舞台芸術作品における「舞踊」の在り方を示す貴重な史料であるとも捉えられるからである。

また、これはアンソニー自身も指摘していることであるが、18世紀の人々の間では「オペラ＝バレエ」についての一般に共有された概念が存在していたという⁵⁾。であるならば、（後にこのジャンルの定義がより厳密化したものになっていったとしても）まさにその18世紀の著作において「オペラ＝バレエ」と分類されている作品がどのようなものであるのかを調査することは、「オペラ＝バレエ」のジャンル史を考える上でも有益な作業となりうるはずである。

以上のような問題意識から、オペラ＝バレエを舞踊史学の視点から研究するための基礎作業として、我々は、前述の文献『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』をもとに、17世紀から18世紀にかけてフランスで初演されたオペラ＝バレエの一覧表を作成することを試みた（表1）。

なお、同書が記録の対象としているのが1548年から1758年までに上演された作品であるため、今回作成した一覧表にもこの期間に初演されたものが挙げられている。それ以降の作品に関しては、今後の課題として調査を継続して進めていきたいと考えている。

2. 『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』について

『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』は、1759年に出版許可を得た後、1760年にパリで出版された書である。タイトルページにも緒言にも著者の名前は記載されておらず匿名となっているのだが、今日ではラヴァリエール公 Louis-César de La-Beaume-le-Blanc Lavallière (1708～1780) がその著者であるとする見解が一般的に支持されている。

このラヴァリエール公については、19世紀の音楽学者フェティスが、『音楽家列伝』の中で「最も優れたフランスの稀覯書収集家の一人。ヨーロッパで最も素晴らしく貴重な蔵書を有していた」⁶⁾と記している。実

際、ラヴァリエール公の没後、彼の蔵書の競売のためにカタログが出版されており⁶⁾、その蔵書がいかに充実したものであったのかを窺い知ることが出来る。

またフェティスは、『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』がラヴァリエール公に帰するものであることを記した上で、さらに、「この著作に関して、ラヴァリエール公の他に何人かの協力者がいたことは確かであるようだ」⁷⁾と述べている。確かに、「フランスで上演された舞台作品を可能な限り網羅的に列挙する」という試みの規模から言って、そのような協力者の存在が不可欠であったと考えることは自然であるだろう。ちなみに、『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』における記録の信憑性を確認する意味も含め、我々は予備的作業として、1878年に出版されたパリ・オペラ座図書館所蔵作品カタログの記録⁸⁾と、ラヴァリエール公の著作の記録との照らし合わせ作業を行ったのだが、その際に明らかになったのは（両者の間に若干の異同が認められるとは言え）後者の上演の記録がきわめて網羅的なものであるということである。その点を考えあわせても、第三者による何らかの協力があったとするフェティスの記述の信憑性は高いと言えることが出来るだろう。

『バレエ、オペラ、その他の歌を伴う作品』には、一年ごとに区切られた形で、その年に上演された作品が列挙されている⁹⁾。この記録には、初演の作品も、再演の作品も挙げられているのだが、本研究では初演に注目しているため、再演の情報については一覧表に含めていない。また、同書の中には、台本が作成されたものの、音楽が作曲されずに（ゆえに上演されずに）終わった作品の情報も含まれているのだが、これらについても表1の一覧表からは除外してあることを付記しておく。

表1 17世紀～18世紀フランスにおけるオペラ＝バレエの初演状況

本一覧表は以下の書に基づき作成されている。

Lavallière, Le duc L.-C. de La-B.-le-B. (1760) Ballets, opéra, et autres ouvrages lyriques, par ordre chronologique depuis leur origine ; avec une table alphabétique des ouvrages et des auteurs, Cl.J.B. Bauche, Paris.

タイトル, 作曲家名, 台本作家名の綴りはすべて(原則として)上掲書に記載されているものを採用している。

初演年月日	作品名 (幕の数, プロローグの有無) (バレエ・エロイックの場合はその旨を明記)	作曲家	台本作家	備考 (場所について記載がない場合はバリ・オペラ座にて初演)
1695年5月25日	Les amours de Momus (3 actes et un prologue)	Desmarests	Duché	
1695年10月18日	Les saisons (4 actes et un prologue)	Louis Lully & Colasse	L'abbé Picque	Lajarte (注(6)参照) は, 作曲家を J.B. Lully としている.
1697年6月9日	Aricie (5 actes et un prologue)	Coste	L'abbé Picque	
1697年10月24日	L'Europe galante (5 entrées)	Campra	La Mothe	
1698年5月10日	Les fêtes galantes (3 actes et un prologue)	Desmarests	Duché	
1699年2月28日	Le carnaval de Venise (3 actes et un prologue)	Campra	Regnaud	
1700年5月16日	Le triomphe des arts (5 entrées)	La Barre	La Mothe	
1701年7月14日	Aréthuse (3 actes et un prologue)	Campra	Danchet	1752年8月22日には, この作品を基に L'abbé Pellegrin が改作し, それに Montéclair が作曲した<Alphée et Aréthuse> (un acte et un prologue) が上演されている.
1702年9月10日	Fragments de M. de Lully (4 entrées et un prologue)	Campra	Danchet	
1703年10月18日	Les muses (4 actes et un prologue)	Campra	Danchet	
1710年6月17日	Les fêtes vénitiennes (3 entrées et un prologue)	Campra	Danchet	
1712年9月6日	Les amours de Mars et de Vénus (3 actes et un prologue)	Campra	Danchet	
1713年8月22日	Les amours déguisés (3 actes et un prologue)	Bourgeois	Fuselier	
1714年8月4日	Les fêtes de Thalie (3 actes et un prologue)	Mouret	La Font	
[1714年12月2日]	Ragonde (3 actes)	Mouret	Destouches	Les Grandes Nuits de Sceaux の第13夜に上演
1715年4月29日	Les plaisirs de la paix (3 actes, un prologue et 4 intermèdes)	Bourgeois	Menesson	
1716年6月12日	Les fêtes de l'été (3 actes et un prologue)	Montclair	L'abbé Pellegrin	
1718年10月9日	Les âges (3 actes et un prologue)	Campra	Fuselier	

1719年 8月10日	Les plaisirs de la campagne (3 entrées et un prologue)	Bertin	L'abbé Pellegrin	
1720年 5月16日	Les amours de Protée (3 actes et un prologue)	Gervais	La Font	
1721年12月22日	Les Elemens (4 actes et un prologue)	Destouches	Roy	チュイルリー宮で初演。オペラ座初演は1725年 5月29日。
1723年 7月13日	Les fêtes grecques et romaines (3 actes et un prologue)	Colin de Blamont	Fuselier	
1726年 3月28日	Les stratagèmes de l'Amour (3 actes et un prologue)	Destouches	Roy	
1727年 9月14日	Les amours des dieux (ballet héroïque en 4 actes et un prologue)	Mouret	Fuselier	
1728年 7月20日	La princesse d'Élide (ballet-opéra héroïque en 3 actes et un prologue)	Villeneuve	L'abbé Pellegrin	台本作家については「作者不詳」説もあり (Lajarte (1878), p.144を参照のこと)。
1729年 8月 9日	Les amours des déesses (3 actes et un prologue)	[J.B.] Quinault	Fuselier	
1729年10月 5日	Le parnasse (5 entrées)	Colin de Blamont	L'abbé Pellegrin	王太子の誕生に際し、ヴェルサイユ宮の大大理石の間で初演。既存のオペラの抜粋から成る。
1731年 1月31日	Le jaloux trompé (un acte)	Campra	Danchet	1702年に上演された<Fragmens de M. de Lully>の第3アントレ (Le sérénade vénitienne) のタイトルを変更したもの。
1732年 6月 5日	Les sens (5 actes et un prologue)	Mouret	Roy	
1733年 4月14日	L'empire de l'Amour (ballet héroïque en 3 actes et un prologue)	Chevalier de Brassac	Montcrif	
1734年 7月22日	Les fêtes nouvelles (3 actes et un prologue)	Duplessis	Massip	
1735年 5月 5日	Les Grâces (ballet héroïque en 3 actes)	Mouret	Roy	
1735年 8月23日	Les Indes galantes (3 actes et un prologue)	Rameau	Fuselier	
1735年 (以下不明)	Le Triomphe de la France (un acte)	Garnier	anonyme	ディジョンにて上演か?
1736年 5月 3日	Les voyages de l'Amour (4 actes et un prologue)	Boismortier	La Bruère	
1736年 8月23日	Les Romans (3 actes et un prologue)	Niel	Bonneval	
1736年10月18日	Les génies (4 actes et un prologue)	Mademoiselle Duval	Sieur Fleuri	
1737年 5月 9日	Le Triomphe de l'Harmonie (3 actes et un prologue)	Grenet	Le Franc	
1737年11月 7日	Les amours du printemps (un acte)	Blamont	anonyme	フォンテーヌブロー宮にて初演。オペラ座初演は1739年 1月 1日。
1738年 4月15日	Les caractères de l'Amour (3 actes et un prologue)	Blamont	L'abbé Pellegrin	

1738年5月29日	Le ballet de la paix (3 actes et un prologue)	Rebel & Francœur	Roy	
1739年5月21日	Les fêtes d'Hébé, ou les talents lyriques (3 actes et un prologue)	Rameau	de Mondorge	
1739年9月3日	Zaïde, reine de grenade (3 actes et un prologue)	Royer	L'abbé de la Marre	
1743年4月23日	Le pouvoir de l'Amour (3 actes et un prologue)	Royer	Saint-Marc	
1743年8月20日	Les caractères de la folie (3 actes sans prologue)	de Bury	Duclos	
1744年6月11日	L'école des amans (3 actes et un prologue)	Niel	Fuselier	
1745年3月17日	Zelindor, roi des sylphes (un acte)	Rebel & Francœur	Montcrif	ヴェルサイユ宮（大厩舎）にて初演。その後 オペラ座で1745年8月10日に上演。
1745年3月31日	Platée (ballet-opéra bouffon en 3 actes et un prologue)	Rameau	Autreau	ヴェルサイユ宮（大厩舎）にて初演。その後 オペラ座で1749年2月4日に上演。
1745年10月12日	Les fêtes de Polymnie (3 actes et un prologue)	[Rameau]	[Cahusac]	
1745年11月27日	Le temple de la gloire (5 actes)	Rameau	Voltaire	ヴェルサイユ宮（大厩舎）にて初演。その後 オペラ座で1745年12月7日に上演。
1746年3月17日	Le félicité (3 actes et un prologue)	Rebel & Francœur	Roy	王太子の結婚に際して、ヴェルサイユ宮（大 厩舎）にて初演。
1747年2月13日	L'année galante (4 actes et un prologue)	Myon	Roy	ヴェルサイユ宮（大厩舎）にて初演。その後 オペラ座で1747年4月11日に上演。
1747年3月15日	Les fêtes de l'Hymen et de l'Amour (ballet-opéra héroïque en 3 actes et un prologue)	Rameau	Cahusac	王太子の結婚に際して、ヴェルサイユ宮（大 厩舎）にて初演。その後オペラ座で1748年11 月5日に上演。
1748年1月10日	Ismene (un acte)	Rebel & Francœur	Montcrif	ヴェルサイユ宮（プチ・アパルトマン）にて 初演。その後オペラ座で1750年8月18日に上 演。
1748年1月13日	Æglé (un acte)	La Garde	Laujon	ヴェルサイユ宮（プチ・アパルトマン）にて 初演。その後オペラ座で1751年2月18日に上 演。
1748年2月26日	Almasis (un acte)	Royer	Montcrif	ヴェルサイユ宮（プチ・アパルトマン）にて 初演。その後オペラ座で（1748年？）8月28 日に上演。
1748年2月29日	Zaïs (4 actes et un prologue)	Rameau	Cahusac	
1748年3月21日	Erigone (un acte)	Mondonville	La Bruere	ヴェルサイユ宮（プチ・アパルトマン）にて 初演。1758年5月9日には、大幅な改変を伴っ た形で、オペラ座で上演。
1748年11月27日	Les surprises de l'Amour (2 actes et un prologue)	Rameau	Bernard	ヴェルサイユ宮（プチ・アパルトマン）にて 初演。1757年5月31日には、大幅な改変を伴っ た形で、オペラ座で上演。

1749年2月13日	Zelie (un acte)	Ferrand	de Curi	ヴェルサイユ宮 (プチ・アバルトマン) にて初演。
1749年2月26日	Sylvie (3 actes et un prologue)	La Garde	Laujon	ヴェルサイユ宮 (プチ・アバルトマン) にて初演。
1749年3月13日	Le prince de Noisi (ballet héroïque un 3 actes sans prologue)	Rebel & Francœur	La Bruere	ヴェルサイユ宮 (プチ・アバルトマン) にて初演。
1749年9月23日	Le carnaval du parnasse (3 actes et un prologue)	Mondonville	Fuselier	
1750年1月14日	Les fêtes de Thetis (2 actes et un prologue)	Blamont (prologue & 1er acte), Buri (2e acte)	Roy	ヴェルサイユ宮 (プチ・アバルトマン) にて初演。第2幕は改変を伴った形で1751年2月18日にオペラ座で上演。
1750年2月25日	La journée galante (3 actes sans prologue)	La Garde	Laujon	ヴェルサイユ宮 (プチ・アバルトマン) にて初演。
1750年2月?日	Amusement lyriques (3 actes)	Vasseur, Le Clerc, Martin	Laujon, M***, Roy	ピュトーのグラモン公の館にて初演。
1751年9月21日	La Guirlande, ou les fleurs enchantées (un acte)	Rameau	Marmontel	《Les Indes galantes》の続きとして上演。
1752年1月12日	Les fêtes de grenade (un acte et un prologue)	Desmazes	Disson	ディジョンのコンセール (Concert deDijon) にて初演。
1752年10月18日	Le devin de village (3 actes)	Rousseau	Rousseau	フォンテーヌブロー宮にて初演。その後オペラ座で1753年3月1日に上演。
1752年11月7日	Les amours de Tempé (ballet héroïque en 4 entrées)	Dauvergne	M.L...A...***	
1752年 (以下不明)	La renaissance des arts (un acte)	David, le père	Mademoiselle de Saintphalier	王太子の回復を祝して制作された作品。
1753年2月?日	Le jaloux corrigé (un acte)	Blavet	Collé	ベルニのクレルモン伯の館で初演。その後オペラ座で、改変を伴った形で1753年3月1日に《Le devin de village》に続いて上演された。
1753年11月13日	La coquette trompée (un acte)	Dauvergne	Favart	フォンテーヌブロー宮にて初演。その後オペラ座で、1758年8月8日に上演。
1754年10月23日	Anacréon (un acte)	Rameau	Cahusac	フォンテーヌブロー宮にて初演。
1755年9月30日	Deucalion et Pyrrha (un acte)	Giraud	Saintfoix	
1756年9月28日	Celime, ou le Temple de l'indifférence (un acte)	Chevalier d'Herbain	M.***	
1758年5月9日	Les festes de Paphos (ballet héroïque en 3 entrées)	Mondonville	Collé, La Bruère & Voisenon	Lavallièreによれば、この作品は《Erigone》(ballet-opéra en un acte) のタイトルで1748年3月21日と1750年2月3日にヴェルサイユ宮で上演され、その後オペラ座で上演されている。
1758年8月8日	Les fêtes d'Euterpe (3 actes sans prologue)	Dauvergne	Montcrif, Danchet, Favart	第3幕は、1753年11月13日にフォンテーヌブロー宮で初演されている (La coquette trompée)。

注

- (1) この論文において、著者アンソニーは、「オペラ=バレエ」というジャンルの定義が従来明確な形でなされてこなかったことを指摘し、その上で、(18世紀の用法を再度検討した上で)このジャンルをあらためて次のように定義している。「オペラ=バレエとは、オペラと宮廷バレエの双方からの要素を含む混合ジャンルである。このジャンルは、それぞれの幕ごとに独立した筋立てを有しており、また各幕に少なくとも1つのディヴェルティスマン—これは歌とダンスから成る—を含んでいるという特徴を持っている」。
- (2) アンソニーが挙げているのは以下の18作品である（なお、ここでのタイトル、作曲家名、台本作家名の表記はすべてアンソニーの論文に準拠している）。

タイトル	初演年	作曲家名	台本作家名
L'Europe galante	1697	Campra	La Motte
Le Triomphe des Arts	1700	La Barre	La Motte
Les Muses	1703	Campra	Danchet
Les Fêtes vénitiennes	1710	Campra	Danchet
Les Amours déguisés	1713	Bourgeois	Fuzelier
Les Fêtes de Thalie	1714	Mouret	La Font
Les Fêtes de l'Eté	1716	Montéclair	Pellegrin
Les Ages	1718	Campra	Fuzelier
Les Plaisirs de la Compagne	1719	Bertin	Pellegrin
Les Fêtes grecques et romaines	1723	de Blamont	Fuzelier
Les Eléments	1725	Destouches	Roy
Les Stratagèmes de l'Amour	1726	Destouches	Roy
Les Amours des Dieux	1727	Mouret	Fuzelier
Les Amours des Déeses	1729	Quinault	Fuzelier
Le Triomphe des Sens	1732	Mouret	Roy
L'Empire de l'Amour	1733	de Brassac	Moncrif
Les Graces	1735	Mouret	Roy
Les Indes galantes	1735	Rameau	Fuzelier

- (3) この書においては、Bal. は Ballet の、Op. は Opéra の略号として使用されており、オペラ=バレエは、Bal. Op. (バレエ・オペラ) と記されている。また、オペラ=バレエの一種であるバレエ・エロイック ballet héroïque については、Bal. hér. と記されている。
- (4) 今回の我々の作業では、(バレエ・エロイックも含めて)計78作品が抽出された。
- (5) このカタログには以下のようなタイトルが付されている。

Catalogue des livres de la bibliothèque de feu M. le duc de La Vallière. contenant les manuscrits, les premières éditions, les livres imprimés sur vélin & sur grand papier, les livres rares & précieux par leur belle conservation, les livres d'estampes, & c., dont la vente se fera dans les premiers jours du mois de décembre 1783.

- (6) Lajarte, Th. de (1878) Bibliothèque musicale du Théâtre de l'Opéra. Catalogue historique, chor-

onologique, anecdotique. 2 vols.

このカタログの著者テオドル・ラジャルト(1826~1890)は、作曲家として活動した後、1873年よりパリ・オペラ座のアーカイブの司書を務めた人物である。同カタログは、彼の司書としての活動の一環として作成されたもので、1669年から1876年までにパリ・オペラ座で上演された作品が採り上げられ、それぞれの作品に関して歴史的・書誌学的な情報が付されている。

- (7) 記載されている情報は、作品のタイトル、ジャンル、幕の数(プロローグの有無を含む)、上演日、台本作家名、作曲者名、楽譜が出版されている場合は出版社、出版年、判型。さらに、各幕のタイトルや改訂・再演の情報、台本の出版に関する情報などが含まれている場合もある。

引用文献

- 1) Anthony, J.R. "Opéra-ballet" Grove Music Online. Oxford Music Online. Oxford University Press. <http://www.oxfordmusiconline.com/subscriber/article/grove/music/20378> (accessed September 1, 2016).
- 2) Anthony, J.R. (1965) The French Opéra-Ballet in the Early 18th Century : Problems of Definition and Classification, Journal of American Musicological Society, Vol. 18, no. 2 : 197-206.
- 3) Lavallière, Le duc L.-C. de La-B.-le-B. (1760) Ballets, opéra, et autres ouvrages lyriques, par ordre chronologique depuis leur origine; avec une table alphabétique des ouvrages et des auteurs, Cl.J.B. Bauche, Paris.
なお、同書のリプリント版が1967年に出版されており(Reprinted ed., H. Baron, London), 今回の一覧表作成作業に際しては、このリプリント版を使用した。
- 4) Anthony, J.R. *op. cit.* p.198.
- 5) Fétis, F.-J. (1863) Biographie universelle des musiciens et bibliographie générale de la musique Tome 5 (2nd ed.), p.231, Firmin Didot frères, fils et Cie, Paris.
- 6) *Ibid.* p.231-232.

付記

本研究は、科学研究費補助金「近代バレエ成立過程の美学的・文化的的研究」(基盤研究(C), 平成27年度~29年度, 研究課題番号15K02187) による研究成果の一部である。

(平成28年9月9日受付)
(平成28年12月14日受理)

